

事業実績シート

第5号様式の2

1 事業の概要

協会事業名	<input checked="" type="checkbox"/> 研修機関派遣事業（ <input type="checkbox"/> 市町村アカデミー <input type="checkbox"/> 国際文化アカデミー <input checked="" type="checkbox"/> NERC） <input type="checkbox"/> 地方4団体研修及び調査・研究事業			
自治体(団体)事業名				
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先（TEL）
	松浦市	政策企画課	山口 千尋	0956-72-1111
事業期間	開始年	平成6年10月15日（25年目）		
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[]			
実施期間	（開始日）平成30年7月10日 （完了日）平成30年7月10日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先（TEL）
研修及び調査・研究の目的 ※実施前に予想していた目標・目的を記載してください。	対象（誰を・何を）		目標・目的	
	松浦市職員		高度で専門的な知識や能力を習得することにより、専門分野の一層の向上を図り、地域の課題に適切に対処するための人材を育成する。	
研修及び調査・研究の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	<p>公益財団法人長崎県建設技術研究センターにおいて開講されている市町職員を対象とした職員研修に職員を派遣し、現場管理や安全管理、品質管理など、建設技術に関する高度な研修を受講することで、職員の専門的知識の習得を図り、建設行政の一層の向上を図り、地域の課題に適切に対処するための人材を育成する。</p> <p>当該助成事業は、市町職員が受講のために要する旅費及びその他の諸経費について、市町に対してその一部を助成することにより、当該研修所研修の受講を促進し、職員の能力向上を図り、地域振興に資することを目的としたものである。</p>			
研修及び調査・研究の背景、これまでの経緯及び現状	（事業開始の背景） 平成6年度に、県及び市町が公共施設による良質なサービスを県民に提供できるよう、建設技術の調査・研究・工事用材料の試験・開発及び建設技術者の研修を行うことを目的として公益財団法人長崎県建設技術研究センターが設置されたことを受け、効率的かつ効果的な行政運営を目指して、当該研修所への派遣を行っている。			
	（経緯・現状） 社会経済情勢が急速に変化する中で、高度な専門的知識や能力を持ちあわせ、柔軟かつ的確に対応できる職員が求められているため、当該研究センター研修への派遣を行い、職員の能力向上に努めている。			

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費（円）		0	14,760	7,380				
(財源内訳)	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金	0	9,840	4,920				
	一般財源	0	4,920	2,460				
目標・目的指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	(公財)長崎県建設技術研究センター 派遣職員数	年度内派遣職員数	人	目標	1	1	1
					実績	0	1	1
				目標達成率(%)	0	100	100	
	②				目標			
					実績			
目標達成率(%)								

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 実施することによるメリット (内容、程度等)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同じ職種に携わる職員同士が一同に会し、自治体の現状や課題を様々な視点で議論する中で職員の能力向上を図る。 ・ 研修で学んだ各自治体の取組みを持ち帰り、職場内で情報を共有することで今後の業務見直し等に活用できる。 ・ 受講者とのコミュニケーションを通じて、情報交換や交流を図り自身の業務意識の向上（モチベーションアップ）に繋がる。

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 目標(目的)指標の達成状況	
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標(目的)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 目標(目的)指標の実績値は、目標を下回った	
	(2) 実施前、想定していた目標・目的が達成できた理由またはできなかった理由	
実現性の点検	(1) 事業への反映	(具体的内容)
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は事業(実務)に反映できる <input type="checkbox"/> 成果は事業(実務)に反映できない	職員の資質向上、人材育成を目的とした研修派遣事業のため。
	(2) 公共性の評価	(具体的内容)
	本研修及び調査・研究を通じて <input checked="" type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を将来的に還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できない	住民ニーズに的確に対応できる職員の能力(資質)向上のため。

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施(予定)時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 事業内容・実施方法の工夫	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	行政サービスの向上に直接つながる事業ではなく、間接的な効果を求める事業であるが、当該事業の効果は高く、継続(現状維持)する必要があると考えられる。				